

せんぼく

SEMBOKU

2022
11-1
広報せんぼく
No.357

スポーツで生まれる
笑顔の秋



10月8日、大曲支援学校せんぼく校で「スポーツを楽しもう体験教室」が開催され、同校の同窓生や地域の方が参加し、卓球バレーやポッチャ、バドミントンなどのスポーツを楽しみました。(関連記事 21 ページ)

オミクロン株対応ワクチンの接種間隔が 5 か月から 3 か月になりました！

新型コロナウイルス感染症のオミクロン株に対応したワクチンの接種間隔が、10月21日からこれまでの**5 か月から 3 か月に短縮**されました。

オミクロン株対応のワクチンは従来型のワクチンを2回以上接種済みの12歳以上の方が対象となっていますが、前回の接種から3か月が経過した方には、順次接種券を送付します。

また、年内の接種完了を目指し、11月から集団接種会場の接種時間を延長して対応しますので、接種を希望される方は、お早めに予約されますようお願いいたします。

12月の接種日程を別途掲載していますのでご確認願います(使用するワクチンはすべてファイザー社製ワクチンです)。11月の接種日程は、広報10月1日号とホームページに掲載していますが、各会場の時間延長はほぼ12月の日程と同じになっています(ホームページでは、時間延長も含めた日程表になっています)。

現在、集団接種は医師会の協力のもとに、土曜日、日曜日、祝日も行っていますが、来年1月以降は平日のみの接種となる予定ですので、ご留意願います。

生後6か月から5歳未満の 乳幼児接種について

厚生労働省では、生後6か月から5歳未満の乳幼児の新型コロナウイルスワクチンの接種を努力義務として実施することを決めています。仙北市では、大仙市、美郷町と協力して接種を行うことにしました。

対象となるご家庭には、11月1日以降に接種券を送付予定ですが、接種にあたっては、保護者の同意や接種会場への同伴が必要になります。留意事項については接種券に同封しますので、ご確認のうえ接種を受けるのをご検討願います。

接種をご希望の場合は、仙北市のコールセンター(☎0570-038899)へ電話で予約されるようお願いいたします。なお、乳幼児に使用するワクチンは、乳幼児用のファイザー社製のワクチンで、3回接種が原則となっています。

●場所/大仙市健康福祉会館
(大仙市大曲通町1番14号)

☎0187-62-9301

※この電話番号は、カーナビ設定用です。
予約やお問い合わせはできませんので、ご注意ください。

- ▶1回目/11月19日(土) 14:00～
- ▶2回目/12月10日(土) 14:00～
- ▶3回目/令和5年2月4日(土) 14:00～
- ▶1回目/11月20日(日) 14:00～
- ▶2回目/12月11日(日) 14:00～
- ▶3回目/令和5年2月5日(日) 14:00～
- ▶1回目/11月26日(土) 14:00～
- ▶2回目/12月17日(土) 14:00～
- ▶3回目/令和5年2月11日(土) 14:00～

オミクロン株対応 ワクチン接種日程表

- 会場
- ▶田沢湖・・・田沢湖健康増進センター(市立田沢湖病院となり)
 - ▶角館・・・角館交流センター
 - ▶西木・・・西木コミュニティセンター
(西木温泉ふれあいプラザクリオンとなり)

期日	時間	会場	予約人数	期日	時間	会場	予約人数
12月1日(日)	16:00	田沢湖	60人	12月14日(日)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	西木	240人
12月3日(火)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	田沢湖	280人	12月15日(月)	16:00	田沢湖	60人
12月4日(水)	9:00/9:30/10:00/ 10:30/11:00 14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	角館	792人	12月17日(水)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	西木	308人
12月5日(木)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人	12月18日(木)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	角館	462人
12月6日(金)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人	12月19日(金)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人
12月7日(土)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	西木	308人	12月20日(土)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人
12月8日(日)	16:00	田沢湖	60人	12月21日(日)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	西木	308人
12月10日(火)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	田沢湖	280人	12月22日(月)	16:00	田沢湖	60人
12月11日(水)	9:00/9:30/10:00/ 10:30/11:00 14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	角館	792人	12月24日(水)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	田沢湖	280人
12月12日(木)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人	12月25日(木)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	角館	462人
12月13日(金)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人	12月26日(金)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人
				12月27日(土)	14:00/14:30/15:00/15:30	角館	240人
				12月28日(日)	14:00/14:30/15:00/15:30/ 16:00/16:30/17:00	西木	308人

※接種当日は、予約時間までお越しください。時間を過ぎますと自動的にキャンセルとなります。その場合、改めて予約してください。



予約の方法について 電話予約かLINEによる予約の二通りです！

電話予約とLINE予約を二重にした場合は、LINE予約が優先されますので、あらかじめご了承ください。

仙北市新型コロナウイルスワクチン接種
コールセンターへお電話ください。
☎0570-038899
(土・日曜日、祝日を除く 9:00～17:00)

右記の二次元コードか
LINE IDより仙北市公式
LINEアカウントを友達登
録。LINE内のワクチン接
種予約を選択し、案内のと
おり必要事項を入力。



LINE ID▶▶
@city.semboku

肥料価格高騰対策事業について

令和4年秋肥分を受け付けています

【問合せ】農業振興課(角館庁舎) ☎(43)22006



肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の2割低減に向けて取り組む農業者に対し、肥料コスト上昇分の7割を支援します。

● 支援対象となる肥料
令和4年秋肥(令和4年6月～10月までに購入・注文した肥料)
令和5年春肥・秋肥(令和4年11月～令和5年2月までに購入・注文した肥料)

● 秋肥の支援は、本年使用分もしくは来年度使用分の1回限りです。
● 申請方法/原則、JAや肥料販売店などを通じて申請いただきます。支援対象期間内に肥料を購入・注文したJA、肥料販売店などにあらかじめお問い合わせください。JAや肥料販売店以外で購入・注文された方は、グループ(5人以上の販売農業者がいる任意組織)単位で申請してください。

※組織の運営規約と組織名義の銀行口座が必要になります。
また、次の場合にあてはまる方は速やかに農業振興課までお問い合わせください。
● 申請期間
令和4年秋肥…受付中～12月

● 申請内容/肥料費のうち、価格上昇率と使用量の低減率をもとに、前年からの増加額の7割を支援金として交付します。

$$\text{支援金} = \text{肥料費} - (\text{肥料費} \div \text{価格上昇率} \div \text{使用低減率}(0.9)) \times 0.7$$

価格上昇率は、国の統計データをもとに決定されます。
秋肥価格上昇率…「1.4」に決まりました。
春肥価格上昇率…令和5年1月中旬公表予定

伝建地区

防災訓練を実施します

【問合せ】文化財保護室(角館庁舎) ☎(43)33884



角館伝統的建造物群保存地区には、伝統的な木造建築技術を用いた武家屋敷が多く立ち並んでいます。伝統的建造物は、屋根や部材に燃えやすい素材が多く用いられているため、万が一の火災に備え訓練が必要です。

今回の防災訓練では、放水銃、屋外消火栓からの放水、消防車の駆け付けや救助訓練を、武家屋敷「河原田家」「小田野家」周辺を会場に行います。訓練に伴い、市道武家屋敷通り線の伝承館前から旧東勝楽丁庁舎前まで車両通行規制となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

興味がある方は、ぜひご観覧ください。
日時/11月27日(日) 13時～15時
場所/武家屋敷「河原田家」「小田野家」周辺、旧東勝楽丁庁舎跡地

● 通行規制/14時～14時30分 伝承館前～旧東勝楽丁庁舎前の区間が車両通行止め
【ご注意願います】
訓練中は武家屋敷「河原田家」と「小田野家」の入場を制限します。
● 消防車両などで道幅が狭くなり、また放水により足下が悪くなる場合があります。

倒産や解雇などにより離職された方へ

非自発的失業者に係る国民健康保険税の軽減制度のお知らせ

【問合せ】税務課 市民税係(田沢湖庁舎) ☎(43)11117



国民健康保険には、倒産や解雇により離職されたなど一定の要件を満たす方について、国民健康保険税の算定に用いる所得のうち、「給与所得」の額を100分の30とみなして負担を軽減します。対象となるのは離職した本人のみで、給与所得以外は軽減されません。

● 対象となる方(次のすべての条件を満たす方)
① 離職日時点で65歳未満の方
② 雇用保険の特定受給資格者(倒産・解雇などによる離職)または特定理由離職者(雇用期間満了などによる離職)

※特定受給資格者または特定理由離職者は、雇用保険受給資格者証(※注1)または雇用保険受給資格通知(※注2)中、離職理由の番号(コード)で確認できます。

● 特定受給資格者理由コード…
11、12、21、22、31、32
● 特定理由離職者理由コード…
23、33、34

※雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知はハローワークで発行しています。
※証または通知に右記の理由コード番号が記載されている方が対象です。ただし、雇用保険の特例受給資格者(短期

雇用者の離職に対する一時金の給付を受ける方)および高齢受給資格者(65歳以上の離職に対する一時金の給付を受ける方)は、軽減措置の対象とはなりません(特例受給資格者の資格者証または通知の右上には、高年齢受給資格者の資格者証または通知の右上には、高年齢受給資格者証が記載されています)。

● 届出に必要なもの
① 雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知
② 失業者本人の国民健康保険被保険者証

● 軽減適用期間/離職の翌日の属する月からこの月の属する年度の翌年度末までの期間です。下記の表をご確認ください。

● 受付場所/税務課(田沢湖庁舎)、角館・西木市民センター・各出張所

※注1 雇用保険受給資格者証

専任年月日	11. 離職年月日	12. 離職理由
時賃金日額	14. 離職時賃金日額	15. 給付制限
込年月日	17. 認定日	18. 受給期間満了年月日

※注2 雇用保険受給資格通知

E月日	11. 離職年月日	12. 離職理由
金日額	14. 離職時賃金日額	15. 給付制限
E月日	17. 認定日	18. 受給期間満了年月日

Q&A

Q 軽減期間中に就職して社会保険に入ったときはどうなりますか?

A 職場の健康保険に加入した場合は軽減措置は終了します。なお、職場の健康保険に加入したときは国保を抜ける手続きが必要ですので、必要なものを持参して市民生活課(角館庁舎)、田沢湖・西木市民センター、各出張所で手続きをお願いします。

Q 軽減期間中に就職して社会保険に入りましたが、また失業して国保に加入した場合は軽減措置はどうなりますか?

A 再就職などによって国保に再加入したときがまだ軽減期間内であれば、残りの軽減期間に係る国民健康保険税が軽減されます。軽減期間の満了後に国保に再加入した場合はこの軽減措置は適用されません。ただし、再就職の際に新たな雇用保険受給資格が発生した場合は軽減期間の再判定がされますので、国保加入手続きの際に雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知をご提示ください。

Q 軽減期間中に他市町村に転出して、転出先で国保に加入したときは軽減措置は続くのですか?

A 転出先の国保においても国民健康保険税の軽減措置の対象となりますが、転出先の市町村で新たに国保に加入する際に、雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知をご提示ください。

軽減適用期間

離職した日	最大軽減期間
平成29年3月31日～平成30年3月30日	平成31年3月まで
平成30年3月31日～平成31年3月30日	令和2年3月まで
平成31年3月31日～令和2年3月30日	令和3年3月まで
令和2年3月31日～令和3年3月30日	令和4年3月まで
令和3年3月31日～令和4年3月30日	令和5年3月まで
令和4年3月31日～令和5年3月30日	令和6年3月まで

※届出が遅れてもさかのぼって軽減を受けることができますが、国民健康保険税は5年以上さかのぼって減額変更できないためご注意ください。




- 試験内容／▼医療従事者として必要な基礎知識に関する試験(専門基礎科目試験)▼作文試験▼面接試験
- 試験日／応募状況により日程調整のうえ、実施します。
- 欠格事項／次の事項に該当する方は受験できません。
 - ▶ 日本国籍を有しない方
 - ▶ 地方公務員法第16条の規定により地方公務員となることのできない方
- 詳細事項／要綱などの詳細は市立角館総合病院のホームページ(https://kakuodate-hp.com/)をご覧ください。

**令和5年度採用
仙北市病院事業職員を
募集します**

【問合せ】市立角館総合病院
総務管理課 ☎(54)21111



- 運行時間・予約時間／
 - ▶ 運行時間／8時30分～18時
 - ▶ 予約時間／8時～17時30分
- 運賃／1人1回500円(大人・子ども同一)
- 利用者登録し、スマホから予約すると1人1回300円
- 電話予約：☎43-13331(田沢観光株)お名前、乗車希望時間、乗車場所、降車場所、乗車人数をお伝えください。オペレーターがお伝えする乗車予定時刻をメモしてください。
- スマホ(Web)予約：
 - ▶ 二次元コードを読み取り、専用ページから予約
- 予約はこちら
 



令和4年度 市民意識調査の結果

訂正とお詫び

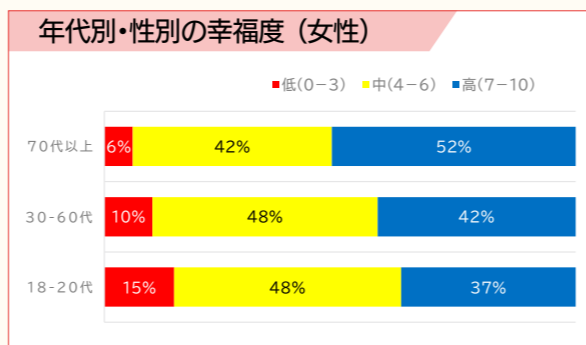
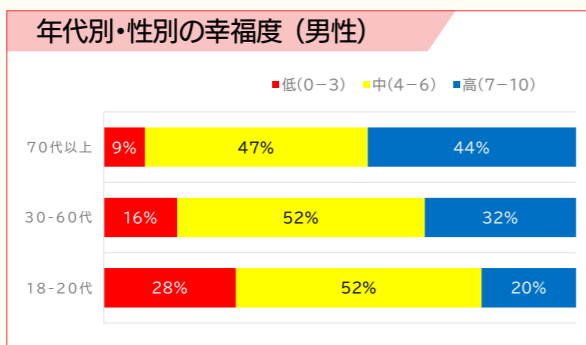
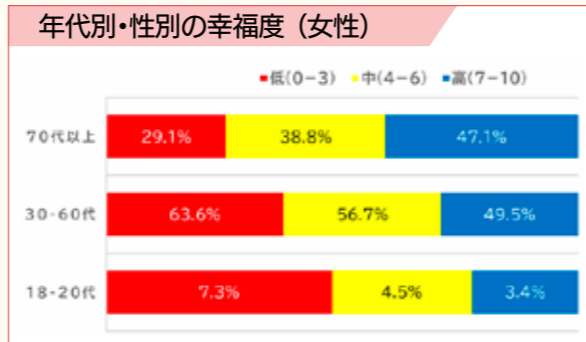
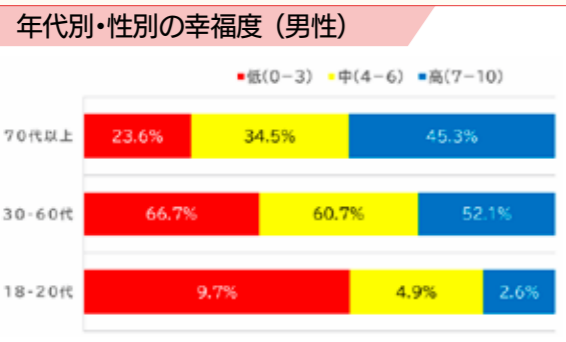
広報10月16日号「令和4年度市民意識調査の結果」8ページに記載の「年代別・性別の幸福度(男性)」および「年代別・性別の幸福度(女性)」について、グラフのパーセント表記に誤りがあり、以下のとおり訂正します。

なお、男女ともに年代が高くなるにつれ、幸福度が高くなり、反面、年代が若くなるにつれ、幸福度が低くなる傾向に違いはありません。大変申し訳ございませんでした。謹んでお詫び申し上げます。

幸福度(0～10段階評価)の「0～3」を幸福度「低」、「4～6」を幸福度「中」、「7～10」を幸福度「高」と分類し、幸福度を性別と年代別でみると、男女共に年代が高くなるにつれ、その年代における幸福度「高」の割合が高くなっています。一方で、年代が若くなるにつれ、その年代における幸福度「低」の割合が高くなっています。



詳細は仙北市ホームページに掲載していますのでご覧ください。



誤

正



建設課の会計年度任用職員を募集します

【問合せ】建設課(角館庁舎) ☎(43)2294

- 業務内容／建設機械運転員兼建設作業員
- 雇用期間／12月1日(休)～令和5年3月31日(金)
- 勤務地／建設課(角館庁舎または田沢湖庁舎)
- 募集人数／各庁舎1人
- 募集期限／11月11日(金)17時まで
- 申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を建設課にご持参ください(郵送不可)。
- 選考方法／書類選考および面接
- その他／募集の詳細はハローワークでご確認ください。

固定資産税評価替えに伴う「現地調査」にご協力ください

【問合せ】税務課 固定資産税係 (田沢湖庁舎) ☎(43)1117

令和6年度固定資産税評価替えに伴い、土地の現況などを把握するため、次のとおり市内の現地調査を実施します。現地調査にご協力をお願いします。

- 調査の内容／街路状況の把握に伴う道路状況(私道を含む)や周辺状況の現地調査
- ※市から委託を受けた調査員が、調査記録作成のため、写真撮影などを行います。
- 調査委託会社／やまだ不動産鑑定(湯沢市)
- 調査員は、仙北市発行の身分証明証を携帯しています。
- 調査期間／11月初旬～令和5年3月下旬

持続可能な上下水道事業の運営に向けて 上下水道料金の改定を検討しています

市の上下水道事業は、地方公営企業として市民の皆さんからいただく上下水道料金で運営費の多くを賄っています。しかし、上下水道施設の維持管理には多額の費用がかかるため、料金収入だけではすべての経費を賄いきれません。将来にわたって事業を継続して運営していくためには、上下水道料金の見直しが必要となっています。

問合せ▶ 仙北市上下水道課（角館庁舎） ☎ 43-2296

地方公営企業とは

地方公営企業とは、地方公共団体が一般的な行政活動のほかに、水の供給や医療の提供、下水の処理など地域住民の生活や地域の発展に不可欠なサービスを提供する事業活動を行うために経営する企業活動のことです。代表的なものが、水道事業、下水道事業、病院事業などです。

地方公営企業は、**企業性（経済性）の発揮と公共の福祉の増進を**経営の基本原則とするものであり、**その経営に要する経費は経営に伴う収入（料金）をもって充てる独立採算制が原則**となっています。そのため、一般会計とは区別された特別会計を事業ごとに設置し、予算や決算が組まれています。

また、地方公営企業法では、その性質的に公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費や、収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費については、補助金、負担金、出資金、長期貸付金などの方法により一般会計が負担するものとされています。この経費負担原則については、毎年度「繰出基準」として総務省より通知されています。

公営企業の現状

■ **料金収入の減少**
急速な人口減少によるサービス需要の減少に伴い、料金収入が減少しています。

■ **投資額の増大**
高度経済成長期以降に整備された施設などの老朽化に伴い、施設の最適化を図りつつ実施すべき更新、耐震化、ダウンサイジング、近年大規模化して頻発する自然災害への対策などのため、投資の増大が見込まれています。

こうした大きな経営環境の変化だけではなく、経費負担原則にもとづき、繰出金を負担している一般会計についても、厳しい財政状況にあります。また、国においても財政状況が厳しく、上・下水道事業など公営企業のハード整備を促進してきた公共事業費は縮減しています。

将来にわたって持続可能な経営をしていくためには**財源の確保が重要**であり、そのために**適正な料金水準を設定する必要がある**があります。

料金改定の検討

● **水道事業では…**
適正な水道料金の改定に向けて、各地区の市民の代表者などで構成されている「仙北市水道運営審議会」へ令和4年1月に諮問し、現在も慎重な審議を継続しています。

● **下水道事業では…**
適正な下水道使用料へと見直すため、学識経験者や市民の中から委嘱を受けた委員の皆さんで構成される「仙北市下水道使用料等検討委員会」へ令和3年11月に諮問し、現在も慎重な審議を継続しています。



現行料金 1か月あたり 20m使用	
水道料金<口径13mm>	3,795円
下水道使用料<集排含む>	2,750円



水道事業の今後

施設や管路の多くが更新時期を迎え、アセットマネジメントの取組として策定された仙北市基本計画によれば、毎年約3億7千万円程度となる多額の更新費用が見込まれています。

このような中、職員数の減少や業務委託の推進などの経費削減策を実施してきましたが、現行料金のままでは経営状況が更に悪化し、赤字や財源不足が生じ、安定した経営が困難となること予想されます。そのため、計画している建設改良工事の実施が難しい見通しとなっています。

下水道事業の今後

下水道施設の整備資金である地方債（借金）の元利償還金が経営に大きな負担となっているうえ、人口減少などにより使用料収入も減少しており、事業経営は厳しい状況です。

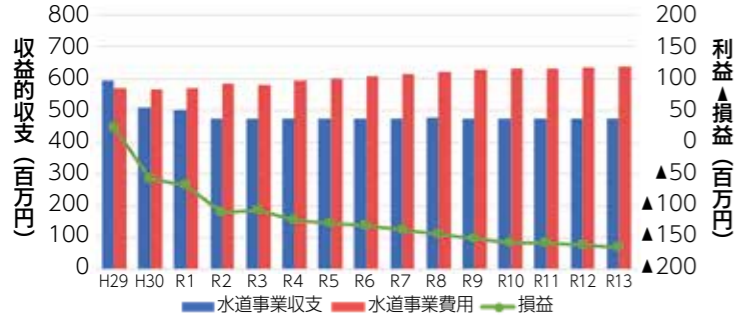
現在、財源の不足分については一般会計からの繰出金により補填されていますが、このままの状態では下水道事業を継続すると、将来的に事業が持続不可能な状態に陥り、持続的に安定したサービスを提供することが困難となること予想されます。

料金のあり方

地方公営企業法 第21条（料金）
地方公共団体は、地方公営企業の給付について料金を徴収することができる。

2 前項の料金は、公正妥当なものなればならず、かつ、**能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、地方公営企業の健全な運営を確保することができるものでなければならない。**

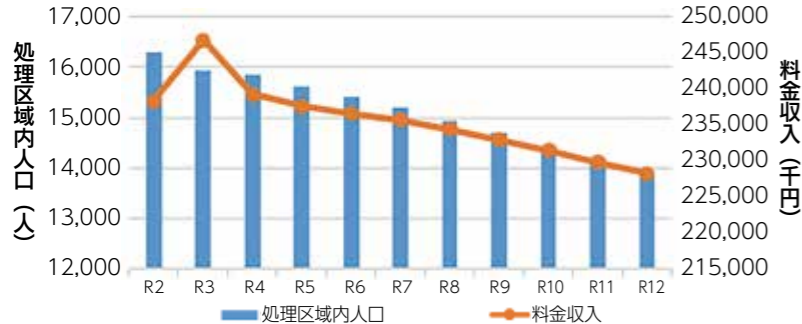
図表1 現行料金における財政シミュレーション（収益的収支）



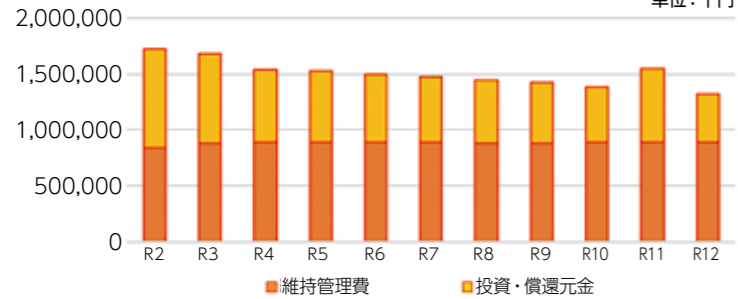
図表2 現行料金における財政シミュレーション（資金的収支、資金収支）



図表3 処理区域内人口と料金収入の推移



図表4 事業運営費の推移



◆ 総務省通知により ◆

- ・水道料金については、原価主義の原則にもとづき、更新財源や災害対策等に要する経費を適切に確保するとともに、利用者間や世代間の負担の公平性に配慮した料金体系を整備する必要があるとされています。
- ・下水道事業については、最低限行うべき経営努力として使用料【月3,000円/20m】が前提とされています。また、使用料が低い水準にとどまり、使用料で賄うべき経費を一般会計からの繰入等により賄っている団体にあたっては、早急の使用料の適正化に取り組むこととされています。

田沢湖図書館 ☎ 43-1307

11月の休館日 1日(10月末整理休館) 3日(休) 7日(日) 14日(日) 21日(日) 23日(休) 28日(日) 30日(10月末整理休館)

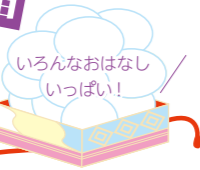
とととタイム11月 お子さんと一緒に利用できる、泣いても笑ってもいい時間です。
5日(出) 12日(出)
9:00~12:00 19日(出) 26日(出)

おはなし玉手箱

11月19日(出)

10:00~入場無料

田沢湖図書館1階



テーマ展示 わたしたちのハンドメイド作品展

田沢湖図書館で行っている手作り教室の生徒さんたちの作品展です。手芸の本もたくさん展示します。もちろん貸出OKです!



新着図書を紹介します

▶我、鉄道を拓かん《梶よう子》 ▶新! 店長がバカすぎて《早見和真》 ▶奇跡を待くひと《五十嵐貴久》 ▶これぞゆうの晩ごはん《暮しの手帖編集部》 ▶ぐりとぐらのてづくりブック《福音館書店編集部》 ▶タヌキの土居くん《富安陽子》
●このほかたくさんの児童書・一般書の新刊が入ってきています。



《池井戸潤/集英社》



《ハヤブサ消防団》

《吉永麻衣子、柴田ケイコ/KADOKAWA》



《クリス・ホートン/BL出版》

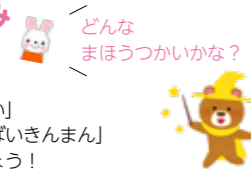
学習資料館 ☎ 43-3333

11月の休館日 1日(整理休館) 3日(休) 7日(日) 14日(日) 21日(日) 23日(休) 28日(日) 30日(整理休館)

おはなしかいうさぎのみみ

11月5日(出) 10:00~

★大型紙芝居「しくじったまほうつかい」
★エプロンシアター「アンパンマンとばいきんまん」
★アンパンマンのおめんをつくりましょう!



「冬の事故を防ごう」

未然に防ぎましょう!

「大きく見やすい、大活字本」

「つかれたらひと休み 心にゆとりを」

心もからだも休めましょう!

テーマ展示



《窪美澄》



《宇佐美まこと》

イベント交流館 (新潮社記念文学館) ☎ 43-3333

11月の休館日 4日(日)~14日(日) (展示替え休館) 21日(日) 28日(日)

坂本梅子 詩の世界展

会期: 11月15日(火)から
令和5年2月26日(日)まで

坂本梅子は50歳で第1詩集を発行した遅咲きの詩人ですが、その創作活動は100歳まで続きました。梅子の詩は鋭い言葉で魂に訴えかけるものが多く、初めて接する人にはやや刺激が強いかもしれません。しかし、彼女の詩に魅せられ、影響を受けた人も少なくありません。生み出された詩は勿論のこと、本の装丁やタイトルの文字など細部にわたる梅子のこだわりも本展の見どころです。ぜひこの機会にご堪能ください。

生涯学習

学びふれあい 心豊かに

公民館講座受講者募集

受講を希望される方は各講座の申込期間の平日9時から17時まで、各公民館の窓口または電話でお申し込みください。

ロープワーク教室

高所作業時の安全確保に有効な結び方など、役立つ結び方を学びませんか。
日時/11月10日(休)、18日(金)、24日(休) (全3回) 10時~12時
場所/西木総合開発センター
講師/高橋幸雄氏
受講料/無料
持ち物/練習用ロープは会場準備。(持参可)
定員/10人
募集期間/11月1日(火)~定員で締切
申込み・問合せ/中央公民館

さつまいもかのこ作り教室

今が旬のさつまいもでも簡単お菓子を作りませんか。
日時/11月18日(金) ①10時~12時、②13時30分~15時30分
場所/旧石黒(恵)家
講師/浅利久美子氏
受講料/500円
持ち物/エプロン、三角巾、筆記用具



生涯学習課 ☎43-3383
中央公民館 ☎43-3535
田沢湖公民館 ☎43-1061
角館公民館 ☎54-1110

お願い 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、講座が延期もしくは中止となる場合がありますので、ご了承ください。参加の際には必ずマスクを着用し、発熱や倦怠感などの体調不良時は参加自粛をお願いします。

心 暮らし講座

西木にゆかりのある「戸沢氏」について、お話を聞いてみませんか。
日時/11月22日(火) 10時~11時30分
場所/西木総合開発センター
講師/加藤義規氏
受講料/無料
持ち物/筆記用具
定員/15人
申込期間/11月1日(火)~18日(金)
申込み・問合せ/中央公民館

障 障がい者の生涯学習

「防災体験教室」

もしもの時に備え、防災に関することや災害時の対応などを学びませんか。
日時/11月29日(火) 9時50分(受付)~11時50分
場所/指定障がい福祉サービス事業所「愛仙」
講師/秋田県生涯学習センター(社会教育主事)
内容/防災対策と災害時対応など
受講料/無料
持ち物/内履き、その他各目的必需品

年 賀状の書き方

友人やお世話になった方へ、心を込めた直筆の年賀状を送ってみませんか。
日時/①11月30日 ②12月7日 ③12月14日(毎週水曜日) 10時~11時30分
場所/西木総合開発センター
講師/鈴木佐岐子氏
受講料/無料
持ち物/筆ペンなどの筆記用具
定員/10人
申込期間/11月1日(火)~21日(月)
申込み・問合せ/中央公民館

シ エルキヤンドル体験教室

クリスマスのインテリアでも使えるキヤンドルを作りませんか。
日時/12月14日(水)、21日(火) 10時~12時 (両日同じ内容で、両日参加も可能)
場所/田沢湖総合開発センター
講師/ハートハーブスタッフ
受講料/600円(材料代)
定員/各回10人
申込期間/11月1日(火)~25日(金)
申込み・問合せ/田沢湖公民館



生涯学習課から
地域学校協働活動 活動紹介

生保内中学校 「DJ」講演会

地域おこし協力隊の岩見谷慎太郎さん(広報6/1号紹介)が、生保内中学校2年生に向け講演を行いました。参加した生徒たちは、世界最大規模のDJ大会で優勝の経歴を持つ岩見谷さんのパフォーマンスと大音響に驚きながらもリズムに乗りながらライブ感を楽しみました。

講演後は、実演後のコミュニケーションタイムでは、「日本代表に選ばれたときや世界大会で優勝したときの心境」、「世界で活躍するDJならではのエピソード」について話され、最後に「いろいろな魅力のある仙北市に住む皆はラッキー。外に出て、チャレンジして欲しいが、そんなときでも自分のふるさとに誇りを持って欲しい」と熱く語られました。





母子手帳アプリ「なないろ」では、随時情報を更新しています。ダウンロードはこちらから！



「さくらっこ」は子育て支援拠点事業として、子育て親子の交流の場の提供、子育てなどに関する相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習などを実施しています。子育てアドバイザーが常駐し、明るくゆっくりとした環境を準備してお待ちしていますので、どうぞお気軽においでください！

さくらっこのイベントは無料です！

はっぴいルーム

(お友だち作りや情報交換の場として開放)

11月の開放日 (毎週水・木・金曜日 10:00～15:00)

- 水曜日 2日・9日・16日・30日
- 木曜日 10日・17日・24日
- 金曜日 4日・11日・18日・25日

予約不要

入園前のお子さんのいるママ、育児で悩んでいるママ、引っ越してきたばかりで知らないことばかり…と不安なママ。もちろん、パパやおじいちゃん、おばあちゃんもどうぞ一緒に遊びにきてくださいね。

お子さんのお誕生日に遊びに来てくれた方には、お誕生日カードをプレゼントします！

すくすく成長記録 Day

10日 10:00～11:00

月イチ、身長体重測定日！どれくらい大きくなったかお子さんの身長体重を測って記録してみましょう。子育てのお悩みも相談できます。

予約不要

あつまれ！0歳児！！

(0歳児以上のお子さんも参加可能です)

18日 ① 10:30～11:30
② 13:30～14:30

事前予約制
① 4組
② 4組

手形アート

かわいいお子さんの手形足形をアート作品にしませんか？今回はトートバッグにプリントして後日お渡しする予定です。

わくわく広場

25日 10:00～12:00

事前予約制
6組

料理教室

※料理中、お子さまは託児となります。

〈場所〉仙北市健康管理センター 調理室

〈講師〉木元千恵子さん

(ガーデンカフェ&デリカ Kimoto オーナー)

〈持ち物〉エプロン・バンダナ

大人気の料理教室！今年はやります！

季節の食材を使った料理を作ります！

作った料理は持ち帰りいただき、調理後解散となります。



問合せ

子育てサポート「はっぴい・ママ」

角館町田町上丁 69-1 (角館児童館 2F)

Facebook www.facebook.com/happy.mamu
イベントへの参加申し込みはこちらから可能です。

☎080-1663-4494

※お車でお越しの際は、角館児童館向かって右側(山側)、または、仙北市総合情報センターをご利用ください。

母子健康手帳交付

日にち	受付時間	内容
7日(月)・22日(火)	13:15～13:30	母子手帳交付 妊婦健診受診券発行 保健師と栄養士の話 個別相談
14日(月)・29日(火)	9:45～10:00	(約1時間半前後の時間がかかります)

----- 母子手帳交付申請に必要なもの -----
①妊娠届出書 ②個人番号カードまたは個人番号通知カード ③本人確認できるもの (運転免許証、パスポートなど)

電話相談	時間	電話番号
	平日 8:30～16:30	《固定》43-2252 《携帯》080-2813-0835

※保健師・管理栄養士・看護師が対応します。

おやこ交流広場

開放日	時間	内容
7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)	9:30～11:30	保護者とお子さんが自由に遊べるスペース。申込不要で自由参加。 ※21日は身体計測日です。希望のお子さんは母子手帳をご持参ください。

助産師さんの相談日

日にち	時間	内容
21日(月)	10:00～11:30	助産師さんによる妊娠中・出産・産後・育児の相談ができます。個別相談もできますので、希望者はご連絡ください。

ママと赤ちゃんのふれあい講座 (保健課に申し込みが必要です)

日にち	内容	対象者	時間
8日(火)	救急講座	2か月後半～1歳未満	受付 9:10～9:30 講座 9:30～11:30

乳幼児健診

日にち	健診名	対象者	受付時間
10日(水)	3歳6か月児	H31年4月生～R1年5月生	12:45～13:00
17日(水)	1歳6か月児	R3年4月生	
18日(木)	2歳6か月児歯	R2年4月生	13:00～13:30
24日(木)	4・10か月児	R4年7月1日生～24日生 R3年12月生	

こどもカレンダー 11月

◆場所 健康管理センター(角館)
◆問合せ 仙北市保健課 ☎43-2252

1歳3か月児健康相談

日にち	対象者	受付時間
11日(金)	R3年8月生	9:40～9:55

★集いの広場(〇〇ルーム・〇〇広場)の開設

子育て中の親子同士が気軽に交流できる場として広場を開いています。保育園などに入園していないお子さんとお母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんなど、どなたでも参加できます(随時、園を開放しています。月～金曜日の9:00～17:00)。

準備の都合上、利用される方は前日まで各園へご連絡ください。※持ち物などは各園にご確認ください。

★子育てサークルなどへの支援

子育てサークルやボランティアの皆さんに活動の場を提供したり、活動の支援をしたりします。興味のある方はぜひご連絡ください。

なかよしルーム(にこにこ子ども園内)

☎47-2525 FAX47-2323 時間9:30～11:30

11日(金)音楽遊びを楽しもう♪講師:日沼先生

17日(木)どんぐりの手作りおもちゃをつくってみよう

24日(木)好きなおもちゃを見つけて遊ぼう

※11日の参加希望者は事前に連絡をお願いします。

※天気がよい日は、園庭で遊びます。帽子・外靴・着替え・汗拭きタオルなどを持参してください。

※水分補給できるものを持参してください。

さくらんぼルーム(ひのきない子ども園内)

☎48-2345 FAX48-2525 時間9:30～11:30

2日(火)園庭で遊ぼう

9日(火)ケセランパサランさんによる読み聞かせの会に参加しよう！

16日(火)子ども園のお友だちと遊ぼう

30日(火)手作りおやつをつくらう

※帽子や着替え、水分補給できるものなどを持参してください。

※参加の際は、前日まで連絡をお願いします。

仙北市ホームページのほか、はなさき仙北のホームページからご確認いただけます。



市民公開講座 ～いつまでも自分らしい人生となるために～

皆さんは今後の人生をどう過ごしていきたいか考えることがありますか。

今回の市民公開講座では、誰もがいつまでも自分らしい人生を送り、いざ迎える最期について、どのような準備が必要なのか、実際に対応している方々を招きお話を聞きます。

自分が望む人生となるためには、早めの準備が大事になります。

ぜひ、気軽にご参加ください。

申込・問合せ/
仙北市包括支援センター ☎43-2283

- ▶ **日時**／ 12月3日(土) 9:30～11:30(受付8:50～9:20)
- ▶ **講演**／ 「いつまでも自分らしい人生となるために」
講師：(株)丸栄堂 取締役(終活カウンセラー) 三浦由妃 氏
- ▶ **パネルディスカッション**／
座長：西明寺診療所 所長 市川晋一 氏
パネリスト：(株)丸栄堂 取締役(終活カウンセラー) 三浦由妃 氏
：清流苑居宅介護支援センター管理者 佐藤美恵子 氏
：大曲厚生医療センター緩和ケア認定看護師 小松英樹 氏
- ▶ **場所**／ にしき温泉ふれあいプラザクリオン 2階ホール
- ▶ **申込期限**／ 11月18日(金)
- ▶ **定員**／ 100人(事前申し込み必要)

必見! 血圧の高い方!! 「脱! 高血圧教室」を開催します!

血圧が高めの方を対象に、高血圧の悪化を予防し高血圧がもとになって起こる病気を防ぐための教室を開催します。「血圧が年々上がってきた」、「お医者さんに運動するよう言われたけど、なかなかできない」とお悩みの方におすすめの教室です。教室に参加して、自分に合った具体的な改善方法を見つけ、こころもからだもイキイキと過ごしましょう。全5回の教室です。

- ▶ **対象**／ 特定健診(40～74歳までの方)や人間ドックの結果、収縮期血圧140以上または拡張期血圧90以上の方。
※治療中の方は、主治医から運動制限がないかご確認ください。
- ▶ **定員**／ 各会場20人まで。
- ▶ **内容**／ 保健師による勉強会(2回)、健康運動指導士による運動教室(2回)、管理栄養士による栄養教室(1回)
- ▶ **申込期限**／
角館会場：11月18日(金)
西木会場：11月22日(火)
田沢湖会場：11月29日(火)
- ▶ **期日・場所・開催時間**／



令和3年度 参加者の声

- ◆ 自分一人ではできないことも、アドバイスを受けながら皆頑張っていることが励みになり、おかげさまでひと冬、体をよく動かせました。
- ◆ 取り組むのが難しいことだと進歩もなかったと思いますが、無理なく運動もできたし、勉強会もわかりやすくよかったです。(R3 教室アンケートから)

申込・問合せ／仙北市保健課 ☎43-2252

回数	内容	場所	角館 健康管理センター	西木 総合開発センター	田沢湖 総合開発センター	時間
第1回	勉強会①		11月25日(金)	11月30日(火)	12月6日(火)	13:30～15:30
第2回	運動教室①		12月12日(月)	12月16日(金)	12月19日(月)	13:30～15:00
第3回	栄養教室		1月11日(水)	1月18日(水)	1月17日(火)	
第4回	運動教室②		2月1日(水)	2月3日(金)	2月8日(水)	
第5回	勉強会②		2月20日(月)	2月28日(火)	2月24日(金)	

※どの会場でもご参加いただけます ※受付時間：13:00～13:20

介護保険事務所から

地域密着型サービス事業所を公募します

◆公募するサービス

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ②看護小規模多機能型居宅介護
- ※整備地域は、大仙市、仙北市、美郷町全域
- ※整備期間は令和4年度～令和5年度

◆応募要件

- ・設置主体が法人であること(②は病床を有する診療所の開設者でも可)
- ・整備期間内に事業の開始が可能であること
- ・介護保険法第78条の2第4項各号に該当しないこと
- ・公募に係る説明会に参加すること

◆公募に係る説明会

- ▶ **日時**／ 12月2日(金) 13:30～
- ▶ **場所**／ 大仙市役所仙北庁舎3階 大会議室

◆申込方法

「法人名、参加者名、電話番号、開設を希望する事業名、開設予定地、開設予定時期」を明記し、電子メールにより申し込み。電子メール送信後に届いたか電話で確認をしてください。

※参加は1法人につき2人まで

◆申込期限

11月25日(金) 17:00

申込・問合せ

▶ 大曲仙北広域市町村圏組合 介護保険事務所
指導監査班 ☎0187-86-3913
E-mail j-kansa@oskaigonet.or.jp

大腸がん単独検診のお知らせ

【対象者】40歳以上の方

【検診内容】便潜血検査
(事前に採便容器に2日分採便してください)

【検診料金】500円

【持ち物】健康保険証、各種健(検)診受診券

【注意事項】

- ▶ 2日分の採便ができない場合や、期限切れの採便容器を使用した場合は検査ができません。
- ▶ 採便容器が届いていない方でも、40歳以上の方は検診を受けることができます。採便容器は、保健課、各市民センター、出張所で配布しています。

検診無料対象者(持ち物)

- ▶ 仙北市国民健康保険被保険者(保険証)
- ▶ 後期高齢者医療保険被保険者(保険証)
- ▶ 生活保護世帯(緊急時医療依頼書)
- ▶ 世帯全員が市民税非課税の方(市・県民税非課税世帯証明書)
- ▶ 70歳以上の方(保険証)

問合せ／仙北市保健課 ☎43-2252



平成21年度から「大腸がん検診の研究(比較試験)」を実施しています。研究参加者の方は、今年度も「健康アンケート」の提出と便潜血検査(2日分の便検査)にご協力をお願いします。検診料金は無料になります。

ご参加の際は、マスクの着用をお願いします。

語って、笑って、ホッと一息①

えがおサロン



相談は秘密厳守です

11月2日・12月7日 13:00～16:00

場所 田沢湖健康増進センター 交流プラザ
内容 血圧測定、健康講話、脳トレ、手工芸など
参加料 100円

傾聴ボランティア「えくぼの会」では、毎月サロンを開き、個人の悩みや相談に応じています。お茶やコーヒーを飲んで語ってホッとするスペースです。予約なしで、どなたでも好きな時間に参加できますので、ぜひお立ち寄りください。

傾聴ボランティア「えくぼの会」

あなたの話を聞いてくれる人がいる

こころの相談



角館庁舎▶ 11月7日 午前のみ・11月14日 午後のみ・11月21日 午後のみ・11月28日 午後のみ・12月1日 午前のみ・12月8日 午前のみ・12月19日 午後のみ・12月26日 午後のみ

田沢湖健康増進センター▶

11月9日 午後のみ・12月7日 午後のみ

西木総合開発センター▶ 11月22日 午前のみ

時間 午前/①10:00～10:50 ②11:00～11:50
午後/③13:30～14:20 ④14:30～15:20

相談方法 面談または電話(予約時にご希望をお聞きします)

※電話相談を予約された方には、予約の日時にスタッフより電話をします。

予約締切 事前にお電話ください(当日でも空きがあれば可)。
スタッフ 公認心理師・臨床心理士

経済・生活の不安、職場環境や人間関係、子育てや家族関係、病気や健康の不安、近隣関係などから、心配で夜中に目が覚めたり、以前のように食事がとれないことはありませんか。また、ため息が増えたり、気分が沈んで自分を責めたり、反対にイライラして人や物にあたってあとで後悔したり、いつもがまんばかりしていると感じていませんか。

保健課では、このような方々に「こころの相談」をおすすめしています。困りごとを、話せるところからゆっくり話してみませんか?ひとりで悩まないで話をしてみましょう。

語って、笑って、ホッと一息②

傾聴ボランティア かだれ

11月16日 10:00～15:00

内容

▶10:00～12:00 保健師による血圧測定、健康相談など
▶12:00～15:00 認知症予防体操、ゲームなど

場所 田沢湖健康増進センター 調理室

参加料 100円(昼食は各自でご持参ください)

一緒にお茶を飲んだり認知症予防ゲームなど、やりたいことをやりましょう!集いの場「かだれ」が開催されている時間内に個別にお話をお聞きします(予約先 小松 ☎090-2975-3450)。相談は無料ですので、遠慮なくお越しください。

だれかに話をすると安心する

傾聴ボランティア えくぼの会



11月16日 10:00～14:00

場所 角館交流センター

心に溜まったことや、気になること、心配なことなど話してみませんか。「えくぼの会」会員がゆっくりお茶を飲みながら一緒に考えていきます。開催時間内の都合のよいときにお気軽にお越しください。

笑いで和、輪、話を広げよう!

笑いの会



11月18日 午後

受付 9:40～10:00 終了 11:30頃

場所 健康管理センター(角館)

内容 笑いヨガ・健康のお話など

笑いは、おなかや、胸の筋肉を動かすことで酸素を体内に取り込み、免疫力を高め、さまざまな病気に対して強い体を作るだけでなく、自律神経のバランスを整え、ストレスにも強くなります。また、たのしい仲間と一緒に笑うことでさらに効果が実感できますので、この機会に体験してみませんか?申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

問合せ/仙北市保健課 ☎43-2252

若者同士で交流しましょう!

参加無料!

若者の居場所

11月15日 14:00～16:00

場所 角館交流センター(和室)

主催 NPO法人KOU(あきた若者サポートステーション運営団体)

“若者の居場所”とは、心の重荷を下ろす場所です。辛い、苦しい、不安、眠れない、家にいても居心地が悪い、社会の中で生きづらいつと感じているすべての若者が対象です。一緒にお茶を飲んだり、おやつを食べたり、ちょっとしたゲームをしながら若者同士で交流しましょう。ぜひひとりで抱え込まずに、まずは足を運んでください。お待ちしております。

問合せ/NPO法人KOU 大屋みはる ☎018-853-4367

今年度もオレンジカフェが開催されています♪

仙北市内では、5か所でオレンジカフェ(総称)が毎月1回開催されています。

オレンジカフェは、厚生労働省が進めている認知症施策の一つで、認知症の人も家族も地域の人も誰でも気軽に集い、交流することのできる集いの場です。また、認知症に関する相談にも応じることが出来ますので、気軽に参加してスタッフに声をかけてください。

感染症の状況により、開催を休止する場合があります。開催内容の詳細については、直接カフェにお問い合わせください。



●参加される方へお願い

基本的な感染対策をお願いします。参加する前には、体温測定、健康チェックをしましょう。発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養をお願いします。カフェに入る際には、マスクの着用、手指消毒をお願いします。ほかの方との十分な距離を取りましょう。

●オレンジカフェのお手伝いについて

認知症サポーターやキャラバンメイト、仙北地域かがやき隊の皆さまで、カフェのお手伝いに参加をご希望される方は、包括支援センターまでご連絡ください。

問合せ/仙北市包括支援センター ☎43-2283



11月の日程

カフェの名称	代表者	場所	連絡先	開催日	時間	個人負担
たんぼぼカフェ	佐々木恵	角館交流センター	52-2540	11月9日(水)	10:00～12:00	なし
下延オレンジカフェの会	藤原律子	下延住民センター	55-5449	11月15日(火)	14:00～16:00	100円
こみっとカフェ	松館文子	NPO法人かじか 瀬スペース	080-3198-4136	11月16日(水)	10:00～12:00	300円 初めてのの方は事前連絡必要
ささえ愛カフェ	清水佳奈子	デイサービスセンターささえ愛	42-8666	11月20日(日)	9:30～11:30	100円
オレンジカフェ ひまわり	長澤早恵	グループホームひまわり地域交流室	55-5272	11月26日(土)	14:00～16:00	100円

大曲仙北歯科医師会

11月の
休日歯科診療当番医
診療時間9:00～12:00

病院がお休みの日に急に歯が痛くなったり、処置が必要になったときに当番制で診療を行っています。受診の前に必ず電話でご確認ください。

- 6日 田口歯科クリニック(仙北市角館町) ☎0187-53-2212
- 13日 小坂歯科医院(大仙市刈和野) ☎0187-75-1015
- 20日 金子歯科クリニック(大仙市大曲丸子町) ☎0187-63-7300
- 27日 高山歯科医院(美郷町土崎) ☎0187-85-3911

令和3年度普通会計決算統計からみた仙北市の財政指標

▶ **基金現在高** 31億1,650万6千円

財源不足への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高。

▶ **地方債現在高** 232億2,242万6千円

道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債（長期借入金）の現在高。

▶ **財政力指数** 0.259

財政力を表す指標で、「標準的な行政を行うために必要な財源に対する市税などの自主財源の割合」の過去3か年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金などへの依存度が高いほど低い数値になります。

仙北市は市税の割合が歳入の11.6%で、県内の多くの市町村と同様、地方交付税への依存度（40.6%）が高くなっています。

▶ **経常収支比率** 93.2%

財政構造の弾力性を表す指標で、市税や地方交付税など（一般財源）を人件費や扶助費、公債費など（経常的経費）にどのくらい割り当てられているかを表す指標。この比率が高いほど、財政は硬直化していることになります。

仙北市は昨年度（95.8%）と比較し2.6%改善しています。

▶ **実質公債費比率** 9.3%

標準的な行政サービスを行うための財政規模（標準財政規模）に対する市の借金返済金（公債費※地方債の元利償還金、下水道や病院などの元利償還金に対する負担金、繰出金なども含む）の割合。この比率が高いほど、財政の硬直性が高く、18%未満が望ましいとされ、25%を超える団体は地方債の一部が制限されます。

仙北市は昨年度（9.9%）と比較し0.6%改善しています。

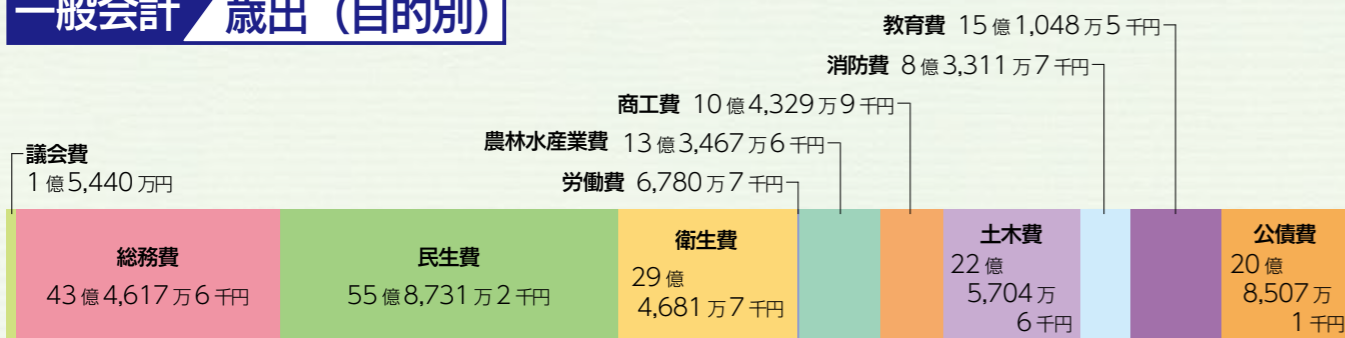
令和4年3月31日現在の人口24,480人で計算

人口1人あたりに換算すると…。

合計 905,482円 内訳は…。

議会費 市議会運営のためのお金	6,307円	商工費 観光や商工業の振興のためのお金	42,618円
総務費 行政運営のためのお金	177,540円	土木費 道路や公園の整備などまちづくりのためのお金	92,200円
民生費 子どもやお年寄り、体の不自由な方などの福祉のためのお金	228,240円	消防費 火災・自然災害などの防災活動のためのお金	34,033円
衛生費 ごみ処理や市民の健康のためのお金	120,376円	教育費 学校などの整備や教育振興のためのお金	61,703円
労働費 働く機会の確保や労働環境を改善するためのお金	2,770円	公債費 市の借入金の返済のためのお金	85,174円
農林水産業費 農林水産業の振興と育成のためのお金	54,521円		

一般会計 歳出（目的別）



決算をお知らせします

問 仙北市財政課 ☎ 43-1113

歳入総額－歳出総額－繰越財源

令和3年度一般会計の決算額は、歳入総額227億2,650万9千円、歳出総額221億6,620万6千円、歳入歳出の差引が5億6,030万3千円です。

これから次年度に繰り越した事業の財源6,139万2千円を差し引き、4億9,891万1千円の黒字となりました。

実質収支額は
4億9,891万1千円の黒字

	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越財源	実質収支額
3年度	227億2,650万9千円	221億6,620万6千円	5億6,030万3千円	6,139万2千円	4億9,891万1千円
2年度	264億4,975万円	260億1,776万3千円	4億3,198万7千円	2,312万5千円	4億886万2千円
増減額	▲37億2,324万1千円	▲38億5,155万7千円	1億2,831万6千円	3,826万7千円	9,004万9千円

一般会計 歳入 総額 227億2,650万9千円



用語解説

市税 市民税や固定資産税など	繰入金 ほかの会計から繰り入れしたお金	国庫支出金 特定の事業に対し、国から交付される補助金など
分担金及び負担金 保育料など	繰越金 前年度残ったお金	県支出金 特定の事業に対し、県から交付される補助金など
使用料及び手数料 施設使用料や戸籍等の証明書交付手数料など	諸収入 貸付金の元利収入など	市債 大きな事業を行うために借り入れるお金
財産収入 貯金利子や市所有物の売却収入など	地方消費税交付金 消費税から一定の基準で地方に交付されるお金	その他 地方譲与税、各種交付金など
寄附金 寄附でいただいたお金	地方交付税 地域間の財政力格差を調整するために国から交付されるお金	

一般会計 歳出（性質別） 総額 221億6,620万6千円



表紙の写真から

体育館に歓声響く 障がい者スポーツを体験

10月8日、大曲支援学校せんぼく校で誰でも楽しめる障がい者スポーツの体験教室が行われました。

この日は、同校の同窓生が集まり交流を深める「せんぼく桜スクール」を兼ねて開催。同窓生のほか、指定障がい福祉サービス事業所・愛仙の利用者や地域の方など21人が参加しスポーツを楽しみました。

体育館には、卓球バレー、ボッチャ、バドミントン、3×3バスケットボールの4種類の区画が設けられ、参加者は興味のある種目を体験。卓球バレーとボッチャでは、秋田県の社会教育主事の指導を受けながら楽しくスポーツをする姿が見られ、好プレーが出ると歓声が上がると盛り上がりっていました。

初めて参加したという同窓生の大柄喜保さんは「参加した皆さんと一緒に体を動かすことができると楽しかった」と、また愛仙利用者の藤本拓也さんは「卓球バレーが楽しかったので、またやってみたい」と感想を述べました。

同窓会会長の林将広さんは「4種類のスポーツを体験し、とても楽しかった。またこのような機会があると思う」と話しました。



赤と青のチームに分かれて目標となる白いボールに近づくかを競うボッチャ。



卓球バレーは、1チーム6人でネットを挟み、イスに座ってボールを打ち合います。

仙北市地域おこし協力隊として佐藤成真さんが着任し、10月3日、委嘱状が交付されました。

仙北市では、これまで9人の協力隊員を受け入れ、佐藤さんが10人目となります。佐藤さんは、これまでフリーランスで動画編集の仕事をしており、日本国内の会社の仕事に携わっていました。

佐藤さんは、さいたま市生まれで、親の仕事の関係で9歳から7年間、アメリカのケンタッキー州、バースタウンで育ちました。帰国後は、福島県内の高校を卒業、その後は秋田市の国際教養大学に進学して2021年3月に卒業しています。卒業後は、秋田市の古民家に友人や後輩とシェアしながら住み、フリーランスで仕事をしていました。動画編集の仕事は高速回線が必要なことから、一度、茨城県に移住したものの大学在学中に訪れた乳頭温泉郷や田沢湖の自然を思い出し、田舎暮らしをしたいと強く思ったそうです。

地域おこし協力隊に
初めまして!
着任しました

仙北市のグリーンツーリズムの魅力の世界へ発信
仙北市地域おこし協力隊

佐藤成真さん



佐藤さんの業務は、インバウンドグリーンツーリズムの推進が主になります。その業務を行うにつれ「武家屋敷などの歴史について、英語の字幕を入れて説明するような映像の配信など、得意な語学を活かしたい。また、キャリアアップのためにも、編集にとどまらず、撮影にも取り組みたい」と、抱負を語ってくれました。

田口市長からも「動画編集のポートフォリオと聞いており、観光資源が豊富で日本有数の観光地であるこの仙北市の魅力を多くの皆さんに届けたいと思っているので、そちらでも力を貸していただきたい」と、あいさつがありました。

公営企業会計 収入・支出

会計名	区分	収入	支出	差引
病院事業	収益的収支	46億3,049万1千円	49億2,564万4千円	▲2億9,515万3千円
	資本的収支	3億7,730万8千円	6億807万9千円	
温泉事業	収益的収支	4,502万4千円	4,932万8千円	▲430万4千円
	資本的収支	6,111万1千円	6,298万1千円	
水道事業	収益的収支	4億7,286万7千円	5億7,990万7千円	▲1億704万円
	資本的収支	4億5,703万1千円	6億6,095万円	
下水道事業	収益的収支	8億4,239万8千円	9億2,514万7千円	▲8,274万9千円
	資本的収支	6億1,266万6千円	7億9,053万8千円	

※収益的収支については、消費税及び地方消費税を除く（損益計算書から）。

用語解説

収益的収支とは…

地方公営企業の経常的企業活動に伴い、年度内に発生すると見込まれるすべての収益とそれに対応するすべての費用のことです。したがって、減価償却費のように現金支出を伴わない支出についても費用に含まれます。

資本的収支とは…

効果が次期以上におよび将来の収益に対応する支出とその財源となる収入のことです。施設の整備や企業債の償還元金などの支出、これに要する資金としての企業債収入なども資本的収支に含まれます。

特別会計 歳入・歳出

会計名	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額 (C) (A-B)	繰越事業費 繰越財源 (D)	実質収支額 (C-D)
集中管理	41億8,162万3千円	41億8,162万3千円	0円	0円	0円
国民健康保険 (事業勘定)	31億3,208万2千円	29億4,437万8千円	1億8,770万4千円	0円	1億8,770万4千円
国民健康保険 (神代診療施設勘定)	9,171万2千円	9,168万1千円	3万1千円	0円	3万1千円
後期高齢者医療	3億3,726万2千円	3億3,716万円	10万2千円	0円	10万2千円
介護保険	4億5,560万7千円	4億5,552万7千円	8万円	0円	8万円
生保内財産区	1億1,737万5千円	1億671万6千円	1,065万9千円	0円	1,065万9千円
田沢財産区	6,172万2千円	5,258万9千円	913万3千円	0円	913万3千円
雲沢財産区	1,052万円	880万9千円	171万1千円	0円	171万1千円

決算は仙北市ホームページからもご覧いただけます

(<https://www.city.semboku.akita.jp/government/information/kessanjyokyo.html>)



第16回仙北市ソフトテニス大会

第1部	優勝	武蔵勇亨・高橋司 (角館クラブ・田沢湖クラブ)
	第2位	後藤一哉・高橋辰也 (角館クラブ・同)
	第3位	佐藤明広・鈴木裕介 (西木クラブ・田沢湖クラブ)
第2部	優勝	新山基紀・猪本幸夫 (角館クラブ・同)
	第2位	西宮渉生・進藤天翔 (西明寺中・同)
	第3位	伊藤雅英・高橋輝昭 (田沢湖クラブ・同)
第3部	優勝	澤山こころ・齋藤いちか (西明寺中・同)
	第2位	安藤愛・三嶋愛美 (神代中・同)
	第3位	高橋好彦・高藤久晴 (角館クラブ・田沢湖クラブ)

10月2日、八乙女運動公園テニスコート(大仙市)で第16回仙北市ソフトテニス大会が開催され、38ペア総勢76人が参加しました。参加者は、熱戦を繰り広げ、大会は大いに盛り上がりました。結果は左記のとおり。(敬称略)



大会の様子。

初心者向け

スマートフォン講座

お持ちのスマートフォンを
使って実践的に習得

仙北市では、地方創生推進交付金事業「人の流れと新たな時代をつくるサテライトオフィス誘致促進事業」を実施しています。

その一環として、市内のIT人材の育成や、ITを活用できる方とできない方の間に生じる情報格差の解消を目指して、一連の講座を開講しています。

9月3日と10月1日、お持ちのスマートフォンを実際に操作しながら基本操作の習得を目指す、初心者向けスマートフォン講座が開催されました。角館交流センターと田沢湖総合開発センターで各2回の全4回の講座を実施し、多くの受講者が参加しました。



個別フォローの様子。

ふるさとサポーター会議 オンライン開催

首都圏などから仙北市の定住促進、
観光PR、産業振興を目指して

10月9日、仙北市ふるさとサポーター会議がオンラインで開催されました。



オンライン会議の様子(画面中央は東京サテライト会場)。

仙北市の定住促進や観光PR、産業振興を図るために、首都圏などを中心に、仙北市出身者や仙北市の自然、文化、歴史をこよなく愛する方々になっていただいている仙北市ふるさとサポーター。

新型コロナウイルス感染症拡大以降、令和2年度は中止、令和3年度は書面開催だったため、3年ぶりに顔を見ての開催となりました。

当日は、オンライン対応が難しい方向けに移住・交流情報ガーデン(東京都中央区)にサテライト会場を準備。市役所角館庁舎サテライト会場、サポーターのご自宅をオンラインでつなぎ、ふるさとサポーターと市役所職員など合わせて9人が参加しました。

会議では、仙北市から角館のお祭りや山運行や田沢湖マラソンの3年ぶりの実施のほか、角館地区のよぶる角館と田沢湖地区のたつちゃんモビのAI配車サービスの取り組みなどの近況が報告されました。仙北市の近況に興味を持ったサポーターの皆さんからは、活発に質問がありました。中でもAI配車サービスについては、将来仙北市に戻った際にそのような交通サービスがあれば助かるなどのご意見がありました。

被災状況把握のドローン実証実験

ドローンを保有する市民や市内事業者と協力

仙北市は、株式会社ウフル(東京都港区)とソフトバンク株式会社(同)とコンソーシアムを作り、令和3年度より国交省スマートシティモデルプロジェクトの採択を受けています。同事業では、IoT(モノのインターネット)やAIなどを活用して市内の広範なエリアの防災情報や被災状況を一元把握する仕組みの実現に取り組んでいます。

令和4年度は、市民や市内事業者が保有するホビー用ドローンなどを活用することで、市内全域の速やかな状況把握の実現に向けた取り組みを進めています。10月7日にドローンを保有する市民や市内事業者の協力を得て、田沢湖高原スキー場跡地の市指定ドローン飛行エリアで実証実験を実施しました。



ドローン飛行の様子。

実証実験には、令和3年7月の熱海土石流災害でドローン空撮画像などから捜索活動に役立つ地図状の画像を作成して災害対策本部へ提供するための活躍をされた株式会社テラ・ラボが参加しました。同社の技術面の指導を受けながら、ドローンの実証飛行が実施されました。実証実験では、ホビー用ドロー

ンの空撮画像を効率よく重ね合わせ、傾きやゆがみのない精細な地図状の画像にする方法を探りました。この方法を活用できれば、平成25年8月に供養佛地区で発生したような土砂災害が起きた場合、空撮画像を合成した地図状の画像と住宅地図などを重ね合わせることで、迅速かつ効率的な捜索を行うことが期待できます。

当日は、ドローンでの空撮の後、アルパこまくさ場所に移動して、模擬災害対策本部を置く市役所田沢湖庁舎とオンラインで地図状に合成した画像を共有しました。平面で高低差が分からないという課題はありましたが、単一の空撮写真で分からない俯瞰的で、かつ、地図と重ねられる精度の画像を得られることが確認できました。実証実験の結果は引き続き精査していきますが、今後の活用が期待できます。

国際ソロプチミスト大曲から 放課後児童クラブに児童図書を 寄贈いただきました

善意ありがとうございます



国際ソロプチミスト大曲の皆さん。

9月19日、国際ソロプチミスト大曲より、認証30周年記念事業として仙北市の放課後児童クラブに児童図書(10万円相当分)を寄贈いただきました。記念式典には田口市長が出席し、同団体から目録を拝受しました。

同団体からは、平成30年6月26日にも児童図書(10万円相当分)を寄贈いただいております。今回で2度目となります。

9月13日には、仙北市在住の会員も含め、5人の会員の方々が角館庁舎を来訪し、納品された図書の確認や図書にラベルを貼る作業をしてくださいました。

早速、各クラブ児童は、寄贈された新しい本を熱心に読んでいます。

秋田県東部地区郵便局長会仙北北部会から 可動式ノートタッチディスプレイ 一式を寄贈いただきました



田沢郵便局の浅利文彦局長(中央)から受け取る田口市長(左)。右は中川郵便局の石塚仁局長。

10月11日、仙北市と大仙市一部の郵便局長10人からなる秋田県東部地区郵便局長会仙北北部会よりノートタッチディスプレイ(非接触型自動手指除菌消毒器)と消毒液一式4セットを寄贈いただきました。

雲沢郵便局長で部会長の石川博之さんは「新型コロナウイルス感染症の拡大を経る中でも少しでも安心して地域のイベント開催などに役立てていただければ」と話しました。

おめでとう いじりごま 堀川清子さん

9月30日、堀川清子さん(田沢湖田沢)が100歳の誕生日を迎えられ、自宅でお祝いが行われました。

当日は、家族の皆さんが集まり、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



清子さん(中央)にお祝いが贈られました。

★ 栄光・表彰 ～輝くとき

インスペック株式会社が地域貢献活動



清掃活動を通じてSDGsの取り組みを実践しました。

SDGsの取り組み

10月1日、インスペック株式会社がSDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」のテーマのもと、桜並木駐車場から武家屋敷通りに向かう道路周辺で清掃活動を行いました。

同社は、昨年からSDGsについて学び、社内で組織するIGs委員会を中心に、日常的にどの項目で貢献できるかを考えた取り組みを実践しています。

清掃活動は、昨年に引き続き2回目の実施で、当日は社員やその家族など大人23人と子ども9人の計32人が参加。歩道などに散らばった落ち葉を集めたり、車道と歩道の境目に生えた雑草の除草作業などに汗を流しました。作業を終えるころには、団体で訪れた観光客の皆さんがきれいになった歩道を歩いて武家屋敷の観光に向かっていました。

同社ではこの取り組みのほか、農家の皆さんが収穫して自宅で処理しきれない野菜を会社に持ち寄り、希望する社員へ配ることで野菜の無駄をなくすフードロス対策の活動なども行っています。これからも、地域社会に貢献できる活動を継続していくことにしています。

入山者に注意を呼びかけ

キノコ採り遭難・秋田焼山火山ガスに注意！

10月14日、キノコ採りによる遭難事故が増えるこの時期にあわせ、仙北警察署と仙北市は遭難事故防止に向けて入山者へ安全を呼びかけるため、チラシを配布しました。

この日は、午前9時から10時頃にかけて仙北警察署員と市消防団女性消防団員が生保内宇下高野付近で秋田駒ヶ岳方面へ向かう方々に遭難事故防止などの注意を促すチラシを配布。通りかかった車両のドライバーにキノコ採り遭難の注意を呼びかけたほか、秋田焼山では火山ガスが噴出・滞留している危険エリアが多くあることから入山の際の注意もあわせて呼びかけました。

入山の際の注意点

- ☑ 家族に行き先を必ず伝える
- ☑ 複数で入山する
- ☑ 遭難した時に備えて、携帯電話、水、食料、白色タオルを持参する（1番目立つ色は白です）
- ☑ 日没が早くなっているため、早めの下山を心がける
- ☑ 自分の体力、体調にあわせた行動をする



クマにも十分注意しましょう。

★ 栄光・表彰 ～輝くとき

安全・安心なまちづくりに貢献

たざわ湖防犯巡回隊が全国表彰受賞



左から、田口市長、たざわ湖防犯巡回隊の佐々木和幸隊長、佐々木誠子副隊長、事務局の黒澤文喜さん

10月4日、「公益財団法人全国防犯協会連合会表彰」でたざわ湖防犯巡回隊が功労ボランティア団体賞を受賞し、田沢湖庁舎へ報告に訪れました。同表彰は、地域安全活動を積極的に推進し、安全・安心なまちづくりに貢献した団体や個人を表彰するものです。

同隊は平成16年4月に設立。長年にわたり生保内小学校の下课時間帯に青色回転灯装備車で通学路などの見守り活動を行ってきたほか、月初めには校門で子どもたちに声をかけるあいさつ運動なども行っています。

佐々木和幸隊長は「子どもたちが事故や事件にあわず安心して下校できるようにこれからも動く防犯看板として見守っていききたい」と話しました。

わたしの主張2022 第44回少年の主張秋田県大会

高田菜花さん(神代中3年)が最優秀賞

戸澤悠稀さん(西明寺中3年)が優秀賞

9月20日、土崎中学校(秋田市)で開催された「わたしの主張2022—第44回少年の主張秋田県大会—」に出場した神代中学校の高田菜花さん(3年)が見事最優秀賞に、西明寺中学校の戸澤悠稀さん(3年)が優秀賞に輝きました。

同大会は、中学生に物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けてもらうおうと行われているもので、全県から地区大会を勝ち上がった13人が出場しました。

県南地区大会での優秀賞を経て全県大会への出場となった高田さんは「風も月も人も同じ」をテーマに主張。台湾の学生とのオンライン交流をきっかけに台湾と中国の関係やウクライナなどの世界の情勢に目を向け、国の違いはあっても同じ人間として違はないことについて訴えました。

また、戸澤さんは、多様性をテーマに、その向き合い方について主張しました。

秋田県代表として北海道・東



優秀賞に輝いた戸澤悠稀さん。



最優秀賞に輝いた高田菜花さん。

北ブロック大会へ出場(ビデオ審査)した高田さんは「ビデオ審査は、観客の前で発表した県南大会、全県大会と環境は違ったが、自分が主張したいことをはっきりと皆さんに伝えるように発表できたと思う」と話しました。

戸澤さんは「わたしの主張を通じて、自分とは違う考え方や視点をもつ様々な主張を聞き、日常生活でも多くの視点から物ごとを見る事ができるようになった」と話しました。

第73回大曲仙北中学校英語暗唱弁論大会

藤村愛歩さん(神代中3年)が最優秀賞

8月26日、大曲中学校(大曲市)で開催された「第73回大曲仙北中学校英語暗唱弁論大会」で神代中学校の藤村愛歩さん(3年)が暗唱の部で最優秀賞に輝きました。

英語の上達や国際親善などを目的に行われる同大会。藤村さんは、教科書に載っていたノーベル平和賞を受賞したパキスタン出身のマララ・ユスフザイさんの英語スピーチ

Education First(エデュケーション・ファースト)を暗唱しました。

全世界の子どもたちに教育を訴えたマララさんのスピーチ。藤村さんは、ALT(外国語指導助手)の先生と一緒に練習に励んだそうです。

大会を振り返って藤村さんは「大勢の前で話すことが苦手な緊張はしたが、マ



最優秀賞に輝いた藤村愛歩さん。

ララさんの主張をみんなにも伝えたいと思いながらスピーチした」と話しました。

JOCジュニアオリンピックカップ第53回U16陸上競技大会秋田県選手選考競技会

石川才稀さん(神代中2年)が優勝

8月27日、秋田県立中央公園県営陸上競技場(秋田市)で開催された「JOCジュニアオリンピックカップ第53回U16陸上競技大会秋田県選手選考競技会」のジャベリックスロー女子の部で神代中学校の石川才稀さん(2年)が優勝し、本大会の出場権を獲得しました。

ターボジャブと呼ばれる羽根付きの投てき物を投げ、その距離を競うジャベリック

クスロー。今年から同競技を始めたという石川さんは、夏休みの駅伝練習の合間に練習を重ねたそうです。

全国大会に向けて石川さんは「全県大会では優勝できたけれども、思うような記録が残せなかった。全国大会では普段から教えてもらっていることを意識して全力で投げたい」と話しました。なお、「JOCジュニアオリンピックカップ第53回



優勝した石川才稀さん。

お知らせ

Information

秋の火災予防運動のお知らせ

11月6日回 から 12日回 までの7日間、秋の火災予防運動が行われます。火災予防運動期間中には消防職員が立入検査や防火広報、高齢者世帯への防火診断を実施します。また、11月9日回には仙北市内の小学校で、消防職員、団員が活動服や防火衣、救急服などを着用して、「防火あいさつ運動」を実施する予定です。この時期は空気が乾燥し火災が発生しやすくなっています。お出かけ前や就寝前には、もう一度火の元点検をよろしくお願いします。

【住宅防火いのちを守る 10のポイント】

- 4つの習慣
- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
 - ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
 - ③こたげを使うときは火のそばを離れない。
 - ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。
- 6つの習慣
- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやこたげなどは安全装置の付いた機器を使用する。
 - ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し10年を目安に交換する。
 - ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類、カーテンは防災品を使用する。
 - ④火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し使い方を確認しておく。
 - ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し備えておく。
 - ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより地域ぐるみの防火対策を行う。

【2022年度全国統一防火標語】「お出かけは、マスク戸締り、火の用心」

※火災予防運動期間中は、毎朝6:50に防災無線のサイレンが鳴ります。

【問合せ】角館消防署 予防班 ☎54-2302

お知らせ

Information

厚生労働省からの お知らせ

厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金として、子どもの世話を保護者として行った労働者に対し、有給休暇を取得させた事業主への助成金や子どもの世話をを行うために契約した仕事ができなくなった個人で仕事をする保護者への支援金制度を実施しています。

※対象となる休暇の取得期間について 11月30日まで延長となりました。

【専用コールセンター】

☎0120-876-187 (土日含む9:00～21:00)

【問合せ】厚生労働省雇用環境・均等局職業生活両立課 ☎03-5253-1111 (内線7929・7866)

イベント

Events

仙北市中央公民館 令和4年度生涯学習講演会

「共生社会」の実現に向け多様性を認め合い、性別や性的マイノリティ、障がいの有無に関わらず、個性と能力を活かせる社会へ。会場でのリモート講演会です。

【日時】11月30日 14:00開演 (13:30開場)

【場所】西木総合開発センター 2階 集会室

【講師】塚田攻氏 (彩の国みなみのクリニック院長)

【演題】「多様性について LGBTQ を出発点として 身体障害を出発点として 2つの立場から」

【入場料】無料 【定員】60人 (要予約)

【申込期限】11月25日 日

【その他】体調にご注意のうえ、マスクを着用しお越しください。個別のリモート配信はありません。

【申込・問合せ】仙北市中央公民館 ☎43-3535

イベント

Events

Mitsuru Yuzawa Acoustic Live

照明演出を多彩に取り入れ室内に幻想的な空間を作り出し、アコースティックギター&ブルースハーブによる弾き語りワンマンライブを開催します。興味のある方はぜひご予約のうえ、お越しください。

【日時】11月6日回・13日回 18:30～19:30

【場所】角館交流センター 第1研修室

【出演】湯澤満 (角館町在住)

【定員】30人 (要予約)

【入場料】無料

【申込・問合せ】湯澤満 ☎090-2980-0451



相談

Consultation

行政に関する相談ごととは 行政相談委員に

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。仙北市の行政相談委員は次の3人の方で、自宅で相談を受け付けているほか、定例相談所を開設しています。

【行政相談委員】▶羽川茂幸 ☎42-2385 (田沢湖) ▶大桑進 ☎53-2690 (角館町) ▶新山敦晃 ☎47-2746 (西木町)

【11月相談所開設日・場所】▶9日 市役所神代出張所 ▶17日 角館交流センター ▶25日 市役所松木内出張所

【時間】13:00～15:00

【問合せ】仙北市総務課 ☎43-1111

お知らせ

Information

11月11日～17日は「税を考える週間」です

【テーマ：これからの社会に向かって】「税を考える週間」の期間中は、租税の意義や役割、税務行政の現状について理解を深めていただくために、集中的に様々な広報施策を実施します。国税庁ホームページでは「これからの社会に向かって」をテーマとした特設ページを設けて、各種取り組みについて紹介します。

【その他】国税庁ホームページ (https://www.nta.go.jp) をご覧ください。

お知らせ

Information

善意ありがとうございます

【仙北市社会福祉協議会へ寄付】
9月受付分、敬称略
◆JA 秋田おばこ助け合い組織協議会
◆渡辺広幸 (岩瀬下野)

相談

Consultation

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

法務局では、下記のとおり「女性の人権ホットライン」強化週間を実施し、皆さまからのご相談をお受けします。相談は無料で、人権擁護委員と法務局職員が担当します。相談内容についての秘密は厳守します。

【日時】11月18日 10:00～17:00

《平日》8:30～19:00

《土・日曜日》10:00～17:00

【相談窓口】女性の人権ホットライン

☎0570-070-810

相談

Consultation

仙北市社会福祉協議会 11月の心配ごと相談日

【日時・場所】▶9日 13:00～15:00 市役所神代出張所 ▶10日 13:00～15:00 社会福祉協議会角館支所 ▶16日 13:00～15:00 田沢湖総合開発センター ▶21日 10:00～12:00 中央公民館

【問合せ】仙北市社会福祉協議会 ☎52-1624

お知らせ

Information

11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です

厚生労働省では、毎年11月を「労働保険未手続事業一掃強化期間」と定め、労働保険制度の周知と加入促進に取り組んでいます。正社員、パート、アルバイトなどの名称に関わらず、労働者を一人でも雇っている場合は、事業主は労働保険の加入手続きを行わなければなりません。まだ、労働保険の加入手続きを行っていない事業主の皆さんは、今すぐ加入の手続きをお願いします。

【問合せ】秋田労働局 ☎018-883-4267



市立角館総合病院から
お知らせ

☎54-2111

変形性膝関節症について

市立角館総合病院 整形外科 村田昇平



病院
ホームページ



膝は太ももの骨とすねの骨、ひざのお皿の骨からできており、骨と骨の間には、滑らかで弾力性のある関節軟骨があります。この軟骨が、膝の滑らかな運動を可能にし、また衝撃を和らげています。変形性膝関節症は軟骨が変性(軟化や亀裂)し、すり減るために起こるとされています。男女比は1:4で女性に多くみられ、高齢者になるほど罹患率は高くなります。主な症状は膝の痛みと水がたまることです。

最初は立ち上がりや歩きはじめなど動作の開始時の痛みを感じる人が多いです。悪化していくと正座や階段の昇降が困難となり、末期になると、休んでいても痛みがとれず、膝がピンと伸びず歩行が困難になることもあります。変形性膝関節症は40歳以上の5人に1人がかかるとされ、原因は関節軟骨の老化によることが多いですが、肥満や遺伝も関与していると言われています。そのほか骨折なども影響する場合があります。

変形性膝関節症の治療は、保存療法(手術を行わない治療法)が基本です。特に初期なら、「生活改善」と「運動療法」で十分によくなることが多いです。「生活改善」では「正座をする生活から、椅子に座る生活へ」、「しゃがまないようにする」、「長時間立ち仕事は避け、頻りに椅子に腰をおろす工夫をする」など、膝に負担をかけない生活を心がけます。重たい体重は、膝への負担となりま

すので、正しい食事療法や膝に負担をかけない運動(水泳やサイクリングなど)で肥満を解消することも重要とされています。「運動」では、膝を支える太ももの筋肉を強くすることが大事です。「片方の膝を伸ばしたまま踵を10cmほど5秒間持ち上げ、下ろして2秒休む」という動作を、各下肢について30～50回繰り返します。それを1日3～4回行うことがおすすめです。

膝の痛みで病院を受診していただいた場合には、問診や診察を行い、触診で膝の内側が押しにくい、関節の動きの範囲、腫れやO脚変形などの有無を確認します。画像検査としてX線(レントゲン)検査や必要によりMRI検査などを行ったりする場合があります。

「膝の痛みが強い」、「なかなかよくならない」、その他、膝のことでなにかお困りのことがありましたらお近くの整形外科や、かかりつけの医師にご相談ください。





レントゲン検査の画像。骨と骨の隙間が狭くなっているかなどが確認できます。

MRIでは軟骨(左)や半月板(上)の状態を確認できます。

第145回 秋田県種苗交換会協賛

第74回 秋田県JA農業機械化ショー

組合員の皆様へ

各JAの受付は休憩所内に設置していますので、各受付にて記念品をお受け取りください。

※各JAの受付場所は下記の会場配置図でご確認ください。

新型コロナウイルス対策のため、ご理解とご協力をお願い致します。

- ご入場の際は検温のご協力をお願い致します
- バス動員は行いません
- 昼食の提供は致しません
- 飲み物は所定の場所をお願い致します



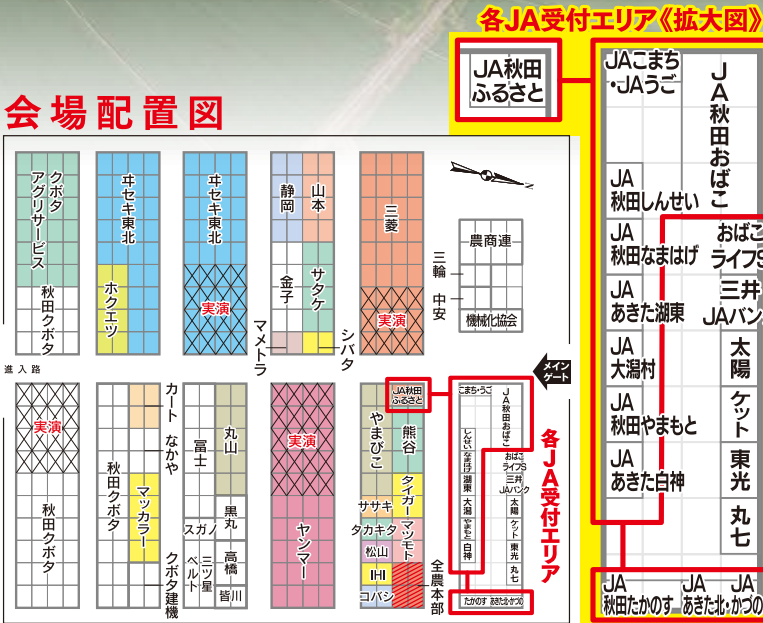
大輪の如く 大仙に轟け 大地の祈り



- **新型農機** 三菱・クボタ・中セキ・ヤンマー・やまびこ・丸山 他
最新鋭の機械を多数展示致します。会場にて直接、見て触れて確かめてください。
- 共同購入トラクターSL33Lのご紹介
- 担い手向け低コスト大型農機
- 各種関連機械 ● リース相談・農業資金相談

日時 **11/4 (金) まで開催中**
9:00~16:00 ※最終日のみ9:00~12:00

会場 「大曲の花火」公園
秋田県大仙市小貫高畑「大曲の花火」会場



JA・JA全農あきた

「広報せんぼく」に関するお問合せは

仙北市役所総務課文書広報係

TEL 0187-43-1111 FAX 0187-43-1300
〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地

「広報せんぼく」に広告を掲載しませんか?

掲載広告に関するお問合せは

総合広告代理店 株式会社

販促

大仙市大曲福見町7-67-16

仙北市公式ウェブサイトのバナー広告も受け付けております。

TEL 0187-63-0654 FAX 0187-63-2360